

ISEへのホットフィックス/ホットパッチのインストール

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[背景説明](#)

[要件](#)

[ホットパッチファイル](#)

[インストールファイル](#)

[ファイルのロールバック](#)

[Readme ファイル](#)

[ホットパッチのインストール手順](#)

[ホットパッチのインストールの確認](#)

[ホットパッチロールバックの手順](#)

はじめに

このドキュメントでは、Identity Service Engine(ISE)のホットパッチ/ホットフィックスのインストールについて説明します。

前提条件

Cisco Identity Service Engine(ISE)に関する基本的な知識が必要です。

背景説明

- ・ 既知の不具合が該当し、修正済みリリースがまだ使用できない場合は、[Download Portal](#)で利用できるホットパッチを利用するか、Cisco TACからホットパッチを入手できます。
- ・ ホットパッチは、他に可能な回避策がない場合は、最後の手段として使用する必要があります。

要件

- ・ 既知の不具合が確認され、それが環境に影響を与えている場合は、既知の回避策や修正済みリリースがない場合にホットパッチを使用できます。

ホットパッチファイル

通常、次の3つのホットパッチファイルがあります。

- 設置
- ロールバック
- Readme ファイル.

インストールファイル

このファイルには、ホットパッチインストールファイルが含まれている必要があります。

形式：

- ise-apply-<bugid>_<バージョン_適用可能>_<パッチ_適用可能>-SPA.tar.gz
- bugid：バグの詳細を提供する
- version_applicable：特定のISEバージョンに固有の場合、またはすべてのバージョンに共通の場合にインストールする詳細を提供します。
- patch_applicable：特定のパッチに固有のものが、すべてのパッチに共通のものを詳細に示します。

例:

- すべてのISEバージョンとパッチに適している
ise-apply-CSCwk61938_Universal_patchall-SPA.tar.gz
- ISE 3.3バージョンおよびすべてのパッチに適しています。

ise-apply-CSCwk61938_3.3_patchall-SPA.tar.gz

- 3.3 ISEバージョンに適しており、パッチ4にのみ対応

ise-apply-CSCwk61938_3.3_patch4-SPA.tar.gz

ファイルのロールバック

このファイルは、インストールされているホットパッチを削除する場合に便利です。

形式：

ise-rollback-<bugid>_<version_applicable>_<customer>_<hotpatchversionnum>-SPA.tar.gz

例:

- すべてのISEバージョンとパッチに適している
ise-rollback-CSCwk61938_Universal_patchall-SPA.tar.gz
- ISE 3.3バージョンおよびすべてのパッチに適合

ise-rollback-CSCwk61938_3.3_patchall-SPA.tar.gz

- 3.3 ISEバージョンに適しており、パッチ4にのみ対応

ise-rollback-CSCwk61938_3.3_patch4-SPA.tar.gz

Readme ファイル

このファイルには、ホットパッチ不具合に固有の詳細、重要な注意事項、インストール手順、ロールバック手順が含まれています。

ホットパッチのインストール手順

WebGUIからホットパッチをインストールすることはできません。ホットパッチをインストールするには、CLIアクセスが必要です。

1. インストールファイル `ise-apply-<bugid>_<version_applicable>_<patch_applicable>-SPA.tar.gz` をダウンロードします。
2. ダウンロードしたファイルのハッシュが正しいことを確認します。
3. インストールバンドルをリポジトリ [[Repository Creation](#)] にコピーします。これはISEで使用できます。作業リポジトリがない場合は、GUIからISEのローカルディスク管理を使用して、それぞれのノードにファイルをアップロードできます。
4. `#application install <filename> <repository name>` コマンドを実行します。

例 : `ise-apply-CSCwk61938_Universal_patchall-SPA.tar.gz local` をインストールしてください
`#application`

ホットパッチのインストールの確認

CLIでは、次のコマンドを使用して、インストールされているバンドルされたホットパッチを確認できます。

`#show` ロギングアプリケーション `hotpatch.log`

ホットパッチロールバックの手順

1. インストールファイル `ise-rollback-<bugid>_<version_applicable>_<patch_applicable>-SPA.tar.gz` をダウンロードします。
2. ダウンロードしたファイルのハッシュが正しいことを確認します。
3. ISEで使用可能なリポジトリ [[Repository Creation](#)] にロールバックバンドルをコピーします。作業リポジトリがない場合は、GUIからISEのローカルディスク管理を使用して、それぞれのノードにファイルをアップロードできます。
4. `application install <filename> <repository name>` コマンドを実行します。

例 : `application install ise-rollback-CSCwk61938_Universal_patchall-SPA.tar.gz local`

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。